

取扱説明書



-  KWIK-STIK™
-  KWIK-STIK Plus™
-  LYFO DISK™

使用目的

KWIK-STIK™、KWIK-STIK Plus™ 及び LYFO DISK™ は分離培養された微生物の同定や検出に使用する微生物検査用の分析法、試薬及び培地の性能を検証するための対照として使用します。

概要説明

品質管理や教育訓練では、性状が確認されている微生物が使用されています。

原則

LYFO DISK、KWIK-STIK 及び KWIK-STIK Plus は菌株保存機関と同じ方法で製造、管理されています。これらの製品は、American Type Culture Collection (ATCC®) または他の菌株保存機関からの全記録が保管されています。

成分

KWIK-STIK、KWIK-STIK Plus、および LYFO DISK ペレットは、純粋な微生物集団と、構造および/または安定性用の賦形剤（ゼラチン、スキムミルク、アスコルビン酸、炭水化物、木炭など）を含みます。

製品説明

- KWIK-STIK:** KWIK-STIKには凍結乾燥微生物ペレット、復元液アンプル、および植菌用綿棒が含まれています。容器は吸湿劣化しないように乾燥剤とともにラミネート加工された袋に密封されています。KWIK-STIK微生物は保存菌株からの3継代以下であり、推奨される培地および培養条件を使用して処理されると回収することが保証されています。2パックまたは6パックで利用可能です。
- KWIK-STIK Plus:** KWIK-STIK Plusには凍結乾燥微生物ペレット、復元液アンプル、および植菌用綿棒が含まれています。容器は吸湿劣化しないように乾燥剤とともにラミネート加工された袋に密封されています。KWIK-STIK Plus微生物は保存菌株からの2継代であり、推奨される培地および培養条件を使用して処理されると回収されることが保証されています。5パックで利用可能です。
- LYFO DISK:** LYFO DISKは再密封可能なバイアルに凍結乾燥微生物ペレット6個が吸湿劣化しないように乾燥剤とともに密封されています。LYFO DISK微生物は参照培養物からの3継代以下であり、推奨される培地および培養条件を使用して処理すると回収されることが保証されています。

LYFO-DISK™

KWIK-STIK™

2 PACKAGES
KWIK-STIK™
plus

警告および使用上の注意

- 本製品は体外診断用です。
- 人体、動物またはペットに使用するものではありません。
- 詳細については、安全データシート(SDS)を参照してください。SDSは、当社のウェブサイト www.microbiologics.com でご覧いただくか、または技術サポート(320.229.7045または米国フリーダイヤル: 1.866.286.6691)までお問い合わせください。
- KWIK-STIKおよびKWIK-STIK Plusのの復元液は眼に重篤な刺激を与える可能性があります。眼に入った場合は数分間、水で穏やかにすすいでください。コンタクトレンズを装着している場合、外せるようであれば外してすすぎを続けてください。もし、眼に刺激が残る場合は医師の処置を受けてください。
- 保護手袋、白衣、保護眼鏡、保護面を使用してください。取扱い後は手をよく洗ってください。
- 本製品には感染疾患のおそれがある微生物が含まれています。培養物への曝露や接触がないように適切な取扱いをしてください。
- 微生物実験室には感染性物質の受け入れ、処理、維持、貯蔵および廃棄のための装置および施設を備えてください。
- 本製品の使用は、訓練を受けた技術者に限定します。
- 全ての感染性物質の廃棄は法規により規制されています。感染性廃棄物の廃棄方法は各事業所で確認し、適正な廃棄方法を順守してください。
- LYFO DISK、KWIK-STIK および KWIK-STIK Plus の製造に天然ゴムラテックスは使用していません。

本製品を使用するために必要なもの

- LYFO DISK には滅菌チューブと凍結乾燥ペレットを復元させるためにトリプトニックソイブロス(TSB)、ブレインハートインフュージョンブロス(BHIB)、生理食塩水または脱イオン水等の滅菌液 0.5 mL が必要です。また、復元液を寒天平板に植菌するために滅菌綿棒または白金耳が必要です。
- KWIK-STIK、KWIK-STIK Plus、および LYFO DISK には、非選択性の普通寒天、または栄養が豊富なカンテン培地に発育と賦活を最適化した培養時間と培養条件が必要です。

技術情報会報誌(TIB.081)の推奨される培養方法には、推奨される培地および培養要件が記載されています。この会報誌は www.microbiologics.com から入手できます。

使用方法

A. KWIK-STIK および KWIK-STIK Plus 微生物手順

1. 未開封の KWIK-STIK を室温に戻します。開封用の切り口から袋を破り、KWIK-STIK デバイスを取り出します。
2. ラベルのプルタブ部分を取り外し、一次培養平板または QC 記録に貼り付けます。復元中はデバイスを分解しないでください。
3. 作業台またはカウンターの縁で、KWIK-STIK の上部のキャップの中にあるアンプルを割り(アンプルの下の部分)、復元液を放出させます。
4. 垂直に持って硬いものの表面にトントンと打ち付け、液がシャフトを通してペレットがあるユニットの底まで流れやすいようにします。ペレットがあるデバイスの底の部分まで、綿棒の軸に沿わせて復元液を流れさせます。
5. ユニットの底の部分かを何度か指で潰し、液に浸かったペレットを粉碎してペレットの懸濁液を均質にします。
6. すぐに復元液を綿棒にたっぷりと含ませ、適切な寒天培地に植菌するか、定められた SOP(標準操作手順書)に従って使用してください。

- 綿棒を穏やかに回転させながら平板培地の 3 分の 1 に植菌して初代培養にします。
- コロニーを分離させるために滅菌白金耳で画線をおこないます。
- 適正な感染性廃棄物の廃棄方法に従って、KWIK-STIK を廃棄します。
- すぐに接種した初代培養平板を逆さまにして、その微生物に適した温度および条件で培養します。培養方法は www.microbiologics.com の製品ページにあります。

B. LYFO DISK 微生物手順

- 密封した LYFO DISK バイアルを 2~8°C の保管庫から取り出し、室温に戻します。
- 滅菌ピンセットでペレットを 1 個、バイアルから無菌的に取り出します。乾燥剤は取り出さないでください。
- ペレットを 0.5 ml の滅菌液（水、生理食塩水、TSB、または BHIB）に入れます。すぐにバイアルを栓とキャップで再び密封し、2~8°C の保管庫に戻します。
- ペレットを懸濁液が均質になるまで滅菌綿棒で粉碎します。すぐに同じスワブに復元液をたっぷりと含ませ、寒天培地に植菌します。
- 綿棒を穏やかに回転させながら平板培地の 3 分の 1 に植菌して初代培養にします。
- コロニーを分離させるために滅菌白金耳で画線をおこないます。
- 適正な感染性廃棄物の廃棄方法に従って、残りの復元水を廃棄します。
- すぐに接種した初代培養平板を逆さまにして、その生物に適した温度および条件で培養します。培養方法は www.microbiologics.com の製品ページにあります。

保管および使用期限

LYFO DISK、KWIK-STIK および KWIK-STIK Plus は乾燥剤が入った元の密封バイアルまたは袋のまま、2~8°C で保管してください。次のような場合は、LYFO DISK、KWIK-STIK および KWIK-STIK Plus を使用しないでください。


- 正しく保管されていなかった場合
- 高温または多湿環境に曝された場合
- 使用期限を過ぎている場合

免責

この取扱説明書は全てのキットと手順に使用できるわけではありません。


記号の意味


EC REP 欧州共同体における正規代理店

 使用方法を参照


LOT 製造番号（ロット）


IVD 体外診断用医療機器


 生物学的危害

 製造者

REF カタログ番号

 保管温度

 注意、添付文書参照

 使用方法を参照

CE 欧州共同体への輸出安全基準適合

製品保証


本製品は添付文書、取扱説明書および捕捉文書に記載または図解された仕様と規格を保証します。この保証は明示または暗示に関わらず、以下の場合は除外します。

- 実験の手順が記載および図解されている指示または説明に反している場合
- 本製品が添付文書、使用説明書および補足文献に記載されている用途以外の目的に使用された場合
- 蘇生された培地が凍結されている場合、Microbiologicsは製品の記述された特性を保証することはできません。

ウェブサイト

最新の技術情報および販売製品については、当社ウェブサイトwww.microbiologics.comをご覧ください。

製造販売業者およびお問い合わせ先

 Microbiologics, Inc.
200 Cooper Avenue North
St. Cloud, MN 56303 USA

Customer Service

Tel. 320-253-1640

Email. info@microbiologics.com

Technical Support

Tel. 320-229-7045

Email. techsupport@microbiologics.com

www.microbiologics.com

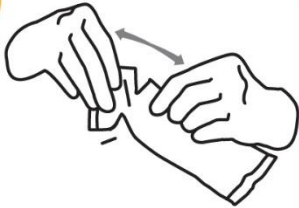
EC REP MediMark® Europe
11, rue Emile Zola B.P. 2332
38033 Grenoble Cedex 2, France
Tel. 33 (0)4 76 86 43 22
Fax. 33 (0)4 76 17 19 82
Email. info@medimark-europe.com



*ATCC®培養株に由来する製品には ATCC Licensed Derivative®のエンブレムが付けられています。ATCC Licensed Derivative のエンブレム、ATCC Licensed Derivative の文字マーク、ならびに ATCC のカタログマークは ATCC の商標です。Microbiologics, Inc.は、これらの商標の使用および ATCC®培養株に由来する製品の販売を許可されています。

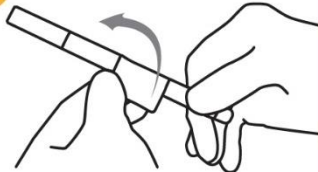
図解による説明書

1



未開封の KWIK-STIK を室温に戻します。開封用の切り口から袋を破り、KWIK-STIK デバイスを取り出します。

2

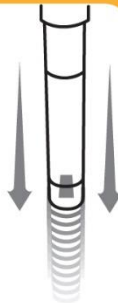


ラベルのプルタブ部分を取り外し、一次培養平板または QC 記録に貼り付けます。復元中はデバイスを分解しないでください。

3

作業台またはカウンターの縁で、KWIK-STIK の上部のキャップの中にあるアンブルを指で割り（アンブルの下の部分）、復元液を放出させます。

4



垂直に持って硬いものの表面にトントンと打ち付け、液がシャフトを通してペレットがあるユニットの底まで流れやすいようにします。ペレットがあるデバイスの底の部分まで、綿棒の軸を沿わせて復元液を流させます。

5



ユニットの底の部分は何度か指で潰し、液に浸かったペレットを粉砕してペレットの懸濁液を均質にします。

6



すぐに復元液を綿棒にたっぷりと含ませ、適切な寒天培地に植菌するか、定められた SOP（標準操作手順書）に従って使用してください。

7



綿棒を穏やかに回転させながら平板培地の 3 分の 1 に植菌して初代培養にします。

8



コロニーを分離させるために滅菌白金耳で画線をおこないます。

9

適正な感染廃棄物の廃棄方法に従って、KWIK-STIK を廃棄します。



10

すぐに接種した初代培養平板を逆さまにして、その微生物に適した温度および条件で培養します。

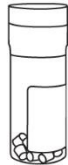
培養方法は microbiologics.com の製品ページにあります

LYFO·DISK™

図解による説明書

1

密封した LYFO DISK バイアルを 2~8°Cの保管庫から取り出し、室温に戻します。



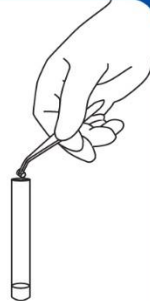
2

滅菌ピンセットでペレットを1個、バイアルから無菌的に取り出します。乾燥剤は取り出さ

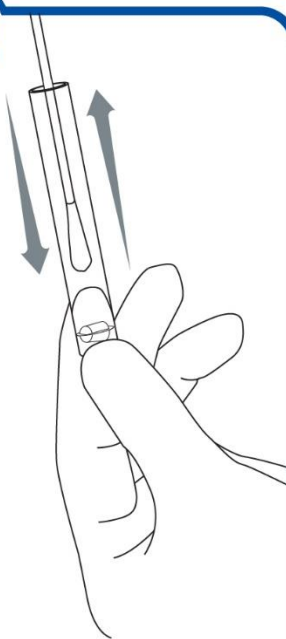


3

ペレットを 0.5 ml の滅菌液（水、生理食塩水、TSB、または BHIB）に入れます。すぐにバイアルを栓とキャップで再び密封し、2~8°Cの保管庫に戻しま



4



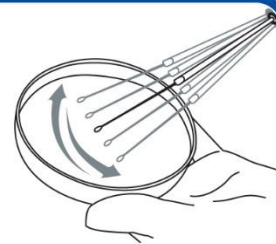
ペレットを懸濁液が均質になるまで滅菌綿棒で粉砕します。すぐに同じスワブに復元液をたっぷりと含ませ、寒天培地に寒天培地に植菌します。

5



綿棒を穏やかに回転させながら平板培地の 3分の1 に植菌して初代培養にします。

6



コロニーを分離させるために滅菌白金耳で画線をおこないます。

7



適正な感染廃棄物の廃棄方法に従って、残りの復元水を廃棄します。

8



すぐに接種した初代培養平板を逆さまにして、その微生物に適した温度および条件で培養します。

培養方法は microbiologics.com の製品ページにあります

 **Microbiologics®**
A safer, healthier world.